



アニマルセンター 教授  
田中 聖一

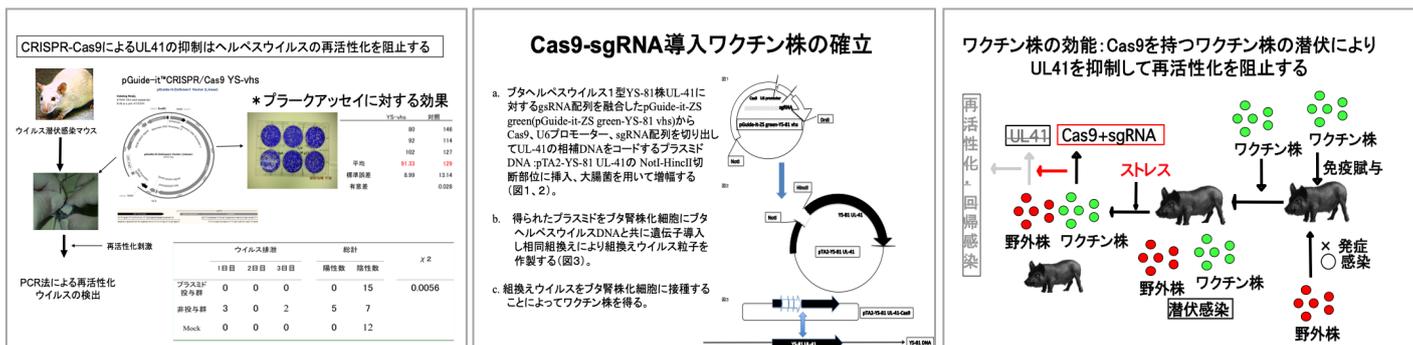
**分野** 医学・健康

**キーワード** ヘルペスウイルス、再帰感染、アルツハイマー病

## 概要

ブタの慢性病基礎疾患であるオーエスキー病や、ヒト水疱瘡などの病原体である  $\alpha$  ヘルペスウイルスが、再活性化時に最初に起動させるUL41プロモーターの下流に、Cas9およびUL41sgRNA配列を導入したウイルスをワクチン株として使用する。初感染時の発症防御と潜伏野外ウイルスの再活性化が期待される。

現行ワクチンはいずれも発症予防であり、潜伏感染・再活性化を防ぐことはできず疾病の根絶にならない。本件ワクチン株は初感染による症状緩和だけでなく再活性化を抑制し、再起感染症や感染拡大を防ぐ。さらに潜伏ウイルス再活性化に伴って増悪すると考えられるアルツハイマー病などの発症抑制にも役立つ。



## 特徴、効果、独創的な点

- Cas9およびUL41sgRNA配列を導入したヘルペスウイルス株
- マウスにおけるヘルペスウイルス潜伏感染系の確立
- アセチルコリンによる潜伏ヘルペスウイルスの再活性化

## 適用分野、用途

- ブタ・オーエスキー病ワクチン、サル・Bウイルスワクチン
- ヒト・単純ヘルペス、水痘・帯状疱疹ワクチン
- ヒト・アルツハイマー病発症抑制

## 論文、知的財産情報等

- $\alpha$  ヘルペスウイルス感染を処置する方法及び医薬組成物 (特許第7075653号)